

医学を“学ぶ人”と“教える人”に
新しいしゅみを届けよう



医学部
出身

社員募集中!

全ての人にわかりやすく医学を伝えるモノづくりから、
ITを活用した新しい医学教育のしゅみづくりまで——。
小社では、多彩なチャレンジを行うために医学部出身の方を募集しています。

————— 様々なタイプの社員が活躍! —————

ノート作りから『病みえ』『薬みえ』に

現在、『病気がみえる』や『薬がみえる』の原案制作・編集に携わっています。学生時代は、解剖や病態生理を臓器ごとにまとめたり、色分けをしたりと、ノートをまとめることが好きだったのですが、それが現在に繋がっていると思います。医師になることも考えていましたが、他に医学部で学んだことを活かせる仕事がないかと検索し、メディックメディアのホームページを開いたのが入社のかっかけです。



A.M 私大医学部を卒業後、入社。
『病気がみえる』『薬がみえる』シリーズに携わる。



M.T 国立大医学部を卒業後、入社。編集から営業企画まで幅広く活躍した後、研修医を経て、再入社。

編集、企画・営業、臨床…そして再入社

もともと教育に興味があつて、医学部出身として何かできないかと考えていたところ、広告で医学部出身者も社員募集してると知ったのがきっかけで入社しました。入社後は国試対策系コンテンツの編集を中心に、企画、営業まで幅広く経験させていただきました。その中で国試の臨床重視の傾向を改めて痛感し、一度臨床を経験してみようと思ひ、研修へ進んだ後、再入社しました。メディックメディアは社長が医師だけに、臨床での経験も会社への復帰も積極的に応援してくれたのが大きいです。

ITの知識を活かしたモノづくりが楽しい

大学進学時、医学に進むか電子工学に進むか悩んだ末に医学部を選んだのですが、入学後も個人のwebページの作成やプログラミングなどをずっと続けていました。一応、臨床に出るつもりもあったのですが、INFORMAの記事をみてメールで問い合わせたら話が進んで、入社という運びになりました。最近では『QB online』をはじめ、社内のおちこちで書籍のオンライン化やアプリ化が行われており、医学の知識とITの知識の両方を活用しながらユーザーに役立つモノづくりができて、すごく楽しいです。



A.Y 国立大医学部を卒業後、入社。『QB online』などで活躍。

採用 Q & A

Q 初任給はいくらですか？

A 月給363,000円～で、年1回の昇給と年2回のボーナスがございます。
経験・実績にもよりますが、30歳時(24歳で入社の場合)のモデル年収は900～1,000万円です。

Q いつ応募するのがよいですか？

A 年間を通じ募集しております。ただし、マッチングで内定した後は、原則としてご応募できません。

Q 医師の仕事に戻ることは可能ですか？

A 積極的に応援しております。実際、小社で活躍した編集者を研修医として送り出しています。

Q 応募したら必ず内定をもらえるのでしょうか？

A 書類選考、採用試験、面接があり、結果としてご期待に添えない場合もございます。ご留意ください。

Q 採用試験はどういうものですか？

A 実際に体験していただくのがお互いにとって一番良いため、数日程度、インターンとして働いていただく場合が多いです。バイト代が支給され、地方在住の方の場合は宿泊費も支給されます。

●採用の詳細につきましてはメディックメディア採用HPをご覧ください。

お問い合わせ先

電話：03-3746-0281 (採用担当宛) e-mail: saiyo@medicmedia.com

